

支 出 書

会 派 名		整理No. 2-1
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	1 5 2 , 7 6 0 円	
支出年月日	令和 4 年 5 月 2 日	
支出内容	令和4年4月22日～4月23日，地方議員研究会主催 「アフターコロナ時代の役所を動かす質問のしかた」 (福岡県福岡市) への出張旅費	
支 出 先	別添，領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="radio"/> 無 領収書を添付することができないため，上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

# 領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年5月2日

(代表者) 今岡 芳徳 様

¥50,920

但し、4月22日～4月23日  
議員研修(福岡県福岡市)に伴  
う出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	29,920円	福岡市
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	14,800円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 石 田 実

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年5月2日

(代表者) 今岡 芳徳様

¥50,920

但し、4月22日～4月23日  
議員研修(福岡県福岡市)に伴  
う出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	29,920円	福岡市
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	14,800円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 羽田 俊介



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

# 領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年5月2日

(代表者) 今岡 芳徳 様

**¥50,920**

但し、4月22日～4月23日  
議員研修(福岡県福岡市)に伴  
う出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました



	金 額	摘 要
交 通 費	29,920円	福岡市
日 当	6,200円	2日
宿 泊 料	14,800円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 木村 素子



研究研修・調査報告書

会 派 名	水曜会	報 告 日	2022年4月26日(火)
代 表 者	今岡 芳徳 	報 告 者	石田 実 
参 加 者	石田 実, 木村素子, 羽田俊介		
実 施 日	2022年4月22日(金) ~2022年4月23日(土)		
研究研修・調査等の場所	リファレンス駅東ビル (福岡市博多区)		
目 的	地方議員研究会主催「アフターコロナ時代の役所を動かす質問のしかた」を受講するため		
(研修内容)			
<p>■2022年4月22日(金)</p> <p>○講義1 「あなたの知らない議会のチカラ」 10:00~12:30</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自治体は、市民が必要不可欠とする政策や制度を整備するための機構であり、それらをより良く整備することが自治体の目標である。議会や長は、そのために種類の異なる権限を与えられた機構である。</li> <li>政策や制度をより良く整備する、何が必要不可欠なのか、どれが効果の高い政策なのかなど、現実には正解のない問いの中で、「自らの決断」をしなければならないが、自治体としてのその権限は、最終的には議会にある。</li> <li>そのために議員には、評価する力(事業の必要性と成果)、財政を見通す力(持続可能な財政運営)、市民の声から政策課題を引き出す力(課題発見・設定・一般質問など)、制度を知り制度の限界を知る力(制度は手段、時代の変遷と課題の変質)、そして人の力を借りる力(民主主義は多数決)の力が必要。</li> <li>議会には、執行部が恐れる権限として、招集請求権、議決権、調査権や提案権があり、これらの権限をさらに活用すべきである。</li> <li>議会としての政策形成機能を内在化した会津若松市議会の例をもとに、議員提案や委員会提案、予算の修正、各種調査の実施、専門家の意見聴取など、議会の機関としての権能をより発揮して議会が政策をリードできるような状況が望ましいことを力説された。</li> </ul> <p>○講義2 「大学の先生ではわからない実務的な質問の仕方」 14:00~16:30</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>一般質問は、全ての議員が市政に関わる全てのことを質問できる機会であり、政策や制度をより良く整備するための争点提起の場である。</li> <li>一般質問が機能を発揮するためには、その質問がまちをよくするために問いただしているか、議員一人だけが言っていることになっていないかがポイント。</li> <li>一般質問には、自己主張型(ニュートラル, 反対派), 課題・責任追及型(反対派), 政策提案型(支援派・反対派・ニュートラル)の3つの型があり、政策提案型が望ましい。</li> <li>自らの一般質問を考える際、自らの活動と知見を集約し、政策についてその問題を論じ提案できているか。</li> <li>質問力の向上に役立つポイントは、残念な質問やもったいない質問、公表数字を確認するだけの質問、論点を入れすぎてぼけてしまった質問、一般質問としては個別的</li> </ul>			

すぎる質問、合理的な根拠や論拠のない批判、国・県の政策や事業で市が関知できない事項の質問、自身の政治信条の演説に終始している質問になっていないかなどである。

- ・ 一般質問での成果は、市民への明確な情報提供(共有)、隠れていた重要な課題が見える化(理解)、課題解決のための政策を提案し実現(実現)であり、そのための手順として、現場調査→あるべき姿の設定→課題設定→仮設の選択→検証による修正→質問のリハーサルの流れになる。
- ・ 課題設定に当たっては制度を知ることが第一であり、そのために書籍やインターネットなどを駆使して正確な情報を収集すること。また、執行部とのやり取りや学習を深める場合は、担当課の係長レベルの職員とやり取りするのが早道。
- ・ 一般質問を議員一人のものにしない仕組み、一般質問の中から委員会の所管事務調査などに取り上げるなど、質問力を「政策議会」の資源にしていく。
- ・ 議会が信頼を得るといことはどういうことかを一般質問から考え、自治体議会の再構築に向けた取組が求められる。

#### ■2022年4月23日(土)

##### ○講義3 「私がうなった質問はこれだ!!」 10:00～12:30

3つのタイプに大別できる質問のうち、政策提案型の質問を通して成果を生むための具体的な手法について説明を受けた。

政策立案型の質問の基本的な構造は、政策立案のプロセスとイコールであり、質問を通じて執行部と一緒に政策・施策を作っていくイメージで進めることが望ましい。

また、情報や現状認識の正確さに加え、一貫した理念のもと理解と納得を生むための検証を経て、執行部側の部分最適だけではなく、全体最適を視野に入れた立ち位置も理解する必要がある。

併せて、検証結果を前提に、自治体の事情にあわせて具体的な政策に落とし込むには、事業に必要な事業費を示し、その財源を示すことも大きな効果がある等、たくさんの質問作成にあたってのヒントが得られた。

何よりも、幅広く多くのことを議員自身が学習し、知識を蓄えることが前提であり、改めて責任感をもって自己研鑽を深めていきたいと思いました。

##### ○講義4 「元副市長が考える財政関連質問のポイント」 14:00～16:30

###### ・ 財政関連質問の3視点

- ◇ 財政の健全性;持続可能な財政状況にあるか。
- ◇ 政策の効果と改善;事業の成果は上がっているか。改善すべきことはないか。
- ◇ 財務・財産管理・会計処理の適正性;違法不当な収入・支出はないか。
- ・ 財政関連で質問する場合は予算決算スケジュールを把握し、効果的に行う。
- ・ 自治体の財政状況については決算カードの読み取りが重要。また、類似自治体との比較においては、財政状況資料集を参考にするとよい。
- ・ 債務について欠かせないのは臨時財政対策債であるが、この元利償還金については、後年度の基準財政需要額に算入される。しかしながら、これは借金を借金で返すという仕組みであるので、臨時財政対策債自体が本当にその自治体で必要なか、身の丈にあった債務であるか検討する必要がある。
- ・ 彦根市では、中期的な財政計画を作成・公表している。これは、財源不足への対応を実施しなかった場合の収支見通しを示し、中期財政計画を作成し実施した場合の財政収支見通しを歳入歳出それぞれの項目で示している。

- ・ 今後は予測不可能な事態にも備えた「レジリエントな」自治体経営が求められており、彦根市のような財政計画を公表し、執行部と共有することが不可欠である。そのうえで財政調整基金の残高目標や危機管理体制の構築を議論すべきである。また、平時と危機時の両方に、意思決定・執行体制ともにスピードと論理性の両方が求められる。

#### 【研修全体を通しての所感】

元県庁職員であり元副市長を経験された方が講師であり、執行部側の思いを随所に盛り込みながら、議会の果たすべき役割や議員が質問する際の視点やポイントについて多くの実例を挙げながら説明された。受講人数が少なかったこと、また講師が福山市との接点も多く、親近感を持ちながら受講者に接していただき、非常にわかりやすかった。

市民の困りごとの意見を収集し、「なぜ問題なのか、何が問題なのか」をしっかりと検証し問題点を問い質すこと、「わが市にはこういう課題があり、こうした方がいいですよ」という提案、さらに「国・県・市でやっているが、わが市ではこんな問題点がありますよ」という事実をしっかりと伝えていくことの大切さを再認識しました。

今回の研修で教わった質問の仕方のポイントをふまえて対応していくことが望まれますが、直ちに実行に移すことは困難であるため、事前調査や学習をはじめ自己研鑽を深めながら日々の議員活動を通して、今後の一般質問に活かしていきたいと思う。

支 出 書

会 派 名		整理No. 2-2
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	1 8 0 , 5 5 0 円	
支出年月日	令和 4 年 5 月 2 日	
支出内容	令和4年4月22日～4月23日，地方議員研究会主催 「アフターコロナ時代の役所を動かす質問のしかた」 (福岡県福岡市) の受講料及び振込手数料	
支 出 先	別添，領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="radio"/> 無 領収書を添付することができないため，上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>



領収書添付用紙

支出書整理No. 2-2

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

中銀キャッシュサービスご利用明細

毎度中国銀行をご利用いただきありがとうございます。ただいまお取引いたしました明細は下記のとおりでございますのでご確認ください。  
○お取引後の残高欄の金額は決済未確認の振替額を含んでいます。  
○残高の頭部に「J」印がある場合は、お借入れ残高を表わしています。  
○お支払いいただきました手数料金額には消費税が含まれています。

取扱店番	取扱日	お取引内容
0330104	04-11	お支払い
銀行番号	取引店番	口座番号
IC01680301	*****	*****
お取引金額		¥180,000
手数料		¥550
お取引後の残高		*****
ご案内		
*お振込明細*		
楽天銀行 第四営業支店 お受取人 普通 シャ)シーケーセミナー様		
ご依頼人 イシタ ミノル 様		
TEL		

13:52  
01-02-383-05 (600,000) 2.10



領収証

2022 年 4 月 22 日

石田実 様

★ ¥60,000

但 4/22.23 役所を動かす質問の仕方  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

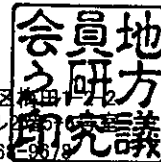
地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田

大阪駅前第2ビル

TEL 050-686



別紙

領収書添付用紙

支出書整理No

2-2

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領収証

2022 年 4 月 22 日

木村素子

様

★ ￥60,000

但 4/22.23 役所を動かす質問の仕方  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました



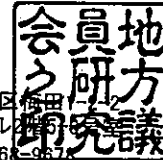
地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田

大阪駅前第2ビル2階

TEL 050-6868-9678



領収証

2022 年 4 月 22 日

羽田俊介

様

★ ￥60,000

但 4/22.23 役所を動かす質問の仕方  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました



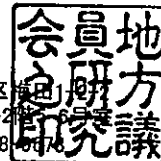
地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田

大阪駅前第2ビル2階

TEL 050-6868-9678



支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-3
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	2 5 6 , 4 1 0 円	
支出年月日	令和 4 年 5 月 2 日	
支出内容	令和 4 年 5 月 15 日～5 月 17 日, 地方議員研究会セミナー（東京都千代田区）への出張旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年5月6日

(代表者) 大田 祐介 様

¥85,470

但、5月15日～5月17日

地方議員研究会セミナー（東京  
都千代田区）への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	48,120円	東京
日 当	7,750円	2.5日
宿 泊 料	29,600円	2泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 榊 原 則 男



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年5月6日

(代表者) 大田 祐介 様

¥85,470

但、5月15日～5月17日  
 地方議員研究会セミナー（東京  
 都千代田区）への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	48,120円	東京
日 当	7,750円	2.5日
宿 泊 料	29,600円	2泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 連石 武則



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年5月6日

(代表者) 大田 祐介 様

¥85,470

但、5月15日～5月17日  
 地方議員研究会セミナー（東京  
 都千代田区）への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました



	金 額	摘 要
交 通 費	48,120円	東京
日 当	7,750円	2.5日
宿 泊 料	29,600円	2泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 石口 智志



## 研究研修・調査報告書

会 派 名	水 曜 会	報 告 日	令 和 4 年 5 月 23 日
代 表 者	大 田 祐 介 	報 告 者	石 口 智 志 
参 加 者	榑 原 則 男      連 石 武 則      石 口 智 志		
実 施 日	令 和 4 年 5 月 16 日 ~ 令 和 4 年 5 月 17 日		
研究研修・調査等の場所	地域公共交通特別講座 東京都千代田区 リファレンス新有楽町ビル		
目 的	地域公共交通の現状と地域公共交通活性化再生法から地域公共交通が抱える課題やデマンド交通など地域が選べる選択肢を学ぶとともに、コロナが与えた影響と今後の地域公共交通のあり方を考える。		
<p>研修内容</p> <p>○ 高齢化の進展・人口減少に対応した交通まちづくり</p> <p>5月16日（月）10時～12時30分</p> <p>高齢化率の上昇は高齢者人口の増加でなく、若年者の減少に伴うものである。人口は1970年からの40年間で1.2倍になったが、2040年には1970年と同水準になると予測されている。しかし緩やかに拡散した都市は人口減少が進んでも同じ人口分布には戻らず公共交通空白地域の拡大が予測される。</p> <p>地域公共交通に求められる役割と価値は「地域住民の移動手段の確保」「まちなぎわい創出や健康増進」「人の交流の活発化」「コンパクトシティ+ネットワークの実現」などであり、移動手段としての価値だけでなく、移動手段があることによって得られる価値についても考慮する必要がある。</p> <p>地域公共交通はその運行主体や運行形態等により様々な種類があり、どういった形がその地域の需要に合っているか考えなければならない。ダウンサイジングによりコスト削減を行ったはずが便利になったけれどもコストは増加という例もある。地域の需要をすべて取り組むのでなく、ワークショップや協議会の</p>			

議論を通して必要な機能を絞る必要がある。また基幹交通への Last one mile をつなぐ交通手段とするのか、Within one mile をめぐる交通手段とするのか住民自らが設計するという意識変容が大切である。

○ 地域公共交通活性化再生法の改正と地域公共交通計画

5月16日(月) 14時~16時30分

今回の法改正は、2000年代前半の規制緩和の法制度から公共交通の維持(活性化・再生)へと転換するもので公共交通ネットワーク形成と持続可能な旅客運送サービスの提供確保を目的とした「地域公共交通計画」作成の努力義務化がされた。

地域公共交通計画には、基本方針のほか、計画の区域や目標、期間、事業主体や達成状況の評価が盛り込まれるとされているが、項目を満たしているだけの「アリバイ計画とならないよう留意すべきである。

広い市域の各地域にあった交通サービスを組み合わせる必要があり、それぞれの地域の課題を整理し実施形態を検討するとともに、有償運行についても運行の平準化や、費用負担のあり方(乗らない人からもお金をもらう)など多様な運行形態を模索する必要がある。

○ 交通・観光・まちづくりのコロナからの再生

5月17日(火) 10時~12時30分

公共交通や物流については「必要な機能を維持することが求められる」ことから一部減便や運航台数の減はあるものの基本的に従来通りのダイヤで運行しているが、公共交通機関に対するコロナ感染に対する過度の恐れから利用は減少しており、コロナ感染からは回復しても以前のようには戻っていない。

観光についてはすでに団体旅行(バス利用)から個人旅行にシフトしており、ニーズに即した旅行業全体の変革が求められている。

特にバス事業者については交通崩壊(コロナによる収入減、車両の維持が困難、運転手不足、運転手の感染リスク)が始まっているといえ、当たり前と思っていた地域の足が突然消滅するということがありうる。必要不可欠な移動が失われると、買い物、通院といった当面の課題はもとより、外出控えによる歩行などの体力不足や心の余裕が喪失され、また地域や外出先のコミュニティからの乖離など新たな福祉・介護の負担増加に直結する。

交通崩壊を防ぐためには、公による新たな負担を求めるだけでなく役割の見直し交通事業者と連携・協働し、新しい時代の持続可能な公共交通を一緒に作っていく姿勢が大切である。



2年を超えるコロナ禍のなかで本市も路線バスの減便やタクシー乗務員の減少等公共交通を取り巻く環境は厳しいものがあり、今後さらに減便がすすみ地域の交通ネットワークが細っていく事態も想定される。

一方高齢化や人口減少は着実に進行しており、移動手段を持たない高齢者の増加やそれを支える関係者の減少など先を見通した地域公共交通を考える必要がある。

地域公共交通計画策定についてもコンサルに丸投げすることなく、各地域ごとに課題に合った公共交通のあり方を議論する場を早急に設け、そうした意見の積み上げによって市域全体でのバランスを考慮しながら計画を練り上げることが大切ではないかと考える。本研修で学んだことについては、議会質問や提案を通して市政の活性化に役立てていきたい。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-4
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	1 3 5 , 5 5 0 円	
支出年月日	令和 4 年 5 月 2 日	
支出内容	令和 4 年 5 月 15 日～17 日 東京都千代田区 地方議員研究会セミナーの受講料及び振込手数料	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	② (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため, 上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

領収書添付用紙

支出書整理No. 2-4

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

中銀キャッシュサービスご利用明細

高度中国銀行をご利用いただきありがとうございます。ただいまお取引いたしました明細は下記のとおりでございますのでお確かめください。  
○お取引後の残高額の金額は決済未確認の証券類を含んでおります。  
○残高の頭部に「-」印がある場合は、お預入れ残高を減わっております。  
○お支払いいただきました手数料金額には消費税等が含まれております。

取振店番	取振日	お取引内容
	0330104-05-02	お支払い
銀行番号	取引店番	口座番号
IC01680301	*****	*****
お取引金額		¥135,000
手数料		¥550
おつり		
お取引後の残高		
*****		

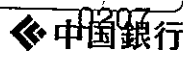
ご案内

**\*お振込明細\***  
 楽天銀行  
 第四営業支店  
 お受取人 普通 [REDACTED]  
 シヤ)シーケーセミナー様

ご依頼人  
 スイウカイ イマオカ ヨシノリ 様

TEL 084-928-1123

11:56  
01-02-383-05 (600,000) 2.10



領収書添付用紙

支出書整理No.

2-4

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領収証

2022 年 5 月 16 日

榊原則男

様

★

¥45,000

但 5/16.17 地域公共交通特別講座  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

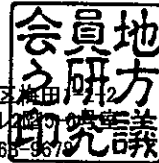
地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-1-1

大阪駅前第2ビル2階909号室

TEL 050-6868-9678



領収証

2022 年 5 月 16 日

連石武則

様

★

¥45,000

但 5/16.17 地域公共交通特別講座  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

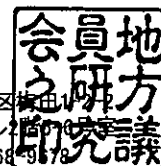
地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-1-1

大阪駅前第2ビル2階909号室

TEL 050-6868-9678



別紙

領収書添付用紙

支出書整理No. 2-4

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領収証

2022年5月16日

石口智志 様

★ ¥45,000

但 5/16.17 地域公共交通特別講座  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

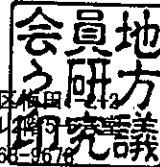
地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1-2-2

大阪駅前第2ビル5F

TEL 050-6868-9678



支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-5
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	89,210 円	
支出年月日	令和 4年 8月 5日	
支出内容	令和4年8月4日～8月6日, ライフスキル教育ワークショップ(鹿児島県鹿児島市) への出張旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="radio"/> 無 領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年8月1日

(代表者) 大田 祐介 様

¥89,210



但, 8月4日~8月6日  
 ライフスキル教育ワークショップ  
 プ (鹿児島県鹿児島市) への出  
 張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	51,860円	鹿児島
日 当	7,750円	2.5日
宿 泊 料	29,600円	2泊
( )	円	

(会派名) 水曜会(名 前) 石口 智志

研究研修・調査報告書

会 派 名	水曜会	報 告 日	令和 4 年 8 月 8 日
代 表 者	大田 祐介 	報 告 者	石口 智志 
参 加 者	石口 智志		
実 施 日	令和 4 年 8 月 5 日 ~ 令和 4 年 8 月 6 日		
研究研修・調査等の場所	鹿児島県鹿児島市 鹿児島県文化センター ライフスキル教育ワークショップ		
目 的	コロナ禍における子ども達のストレスに着目しながら、レジリエンシー（精神的回復力）、ライフスキル（社会的心理能力）、セルフエスティーム（健全な自尊心）、メディアリテラシーなどに関する教育の具体的進め方について研修する。		
<p>研修内容</p> <p>○ 8 月 5 日 10 時 30 分～12 時 50 分          ストレスと食生活との関わり（講師：羽衣国際大学准教授 宇佐見美佳）          コロナ禍で、学校生活の中の食生活の場面は大きく制限され、食が持つ「人と人のつながり」という側面が遮断されている。感染予防に留意しつつも子ども達が受ける心と体への影響について共有し、対策を考える。          全国一斉休校時における子ども達の食事の状況から課題（孤食や偏食、食事抜きなど）の影響を考える。その後の学校給食の状況（簡易給食や黙食など）の影響に留意し、対策（野外給食や食事後の交流タイム）の実現について交流する。</p> <p>○ 8 月 5 日 14 時～16 時 30 分          ストレスを力に変える（講師：神戸大学名誉教授 川畑徹朗）          国内の自殺者数は平成 21 年以降減少傾向（コロナ感染拡大により増加）にあり、この傾向は男女、各年齢層において概ね同様の傾向を示しているが、若年層のみ緩やかではあるが増加傾向を示している。</p>			



学校における自殺予防の取組みとしては一次予防（事前予防）相談できる環境整備やSOSの出し方教育、二次予防（危機対応）相談支援のための窓口設置やカウンセリング、三次予防（事後対応）未遂の子どもへのケアと再発防止と自殺が起きた後のサポートなど適切な支援とレジリエンシーの育成が必要である。

○ 8月6日9時30分～12時20分

メディアリテラシーを育てる（講師：大阪公立大学研究員 宋昇勲）

デジタル技術の発達によりメディアの概念は広がり情報を受けるだけでなく意識しないまま発信をしている実態がある。特にフェイクニュースなどへ安易に「いいね」をつけたりリツイートしたりすることで、発信者としての責任を問われることもある。対策としては、今までのメディアリテラシーの基本は変わらず、メディアを主体的に読み解く力や批判的に読み解く力やメディアを通じコミュニケーションする能力を育てることが必要である。

コロナ過で2年を経過した今回のワークショップでは、続く規制の中での子ども達がおかれた状況をふまえ、食生活や自殺予防に焦点を当ててライフスキルを育てるための研修を行った。またリモート授業や外出制限などデジタル機器に触れる機会が増えてきていることからSNSなど情報への関わり方についても検討した。学校における対応については今までの取組みを基本としながら、意思決定スキル等を活用しながら主体的に判断し行動できる子どもの育成について、ワークを通して手法を学ぶことができた。

本市においてもコロナにより子ども達の関係の希薄化やコミュニケーション能力の低下は懸念されるところであり、警鐘とともに対策についても提言していきたい。



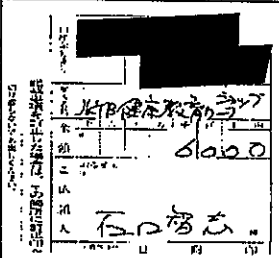
支出書整理No.

2-6

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

### ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
04-07-14	51002	A93760011
取扱店	スクヤマテン	
払込口座	[REDACTED]	
払込金額	*6,000	料金 *262
振替受付票		
		
払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)		
入金額	*10,300	
おつり	*4,038	
とっても便利!安心!オトク! ゆうちょデビット サービス開始!		

印紙税申告納付につき趣旨  
税務署承認済

2022 (令和4) 年 8 月 5 日

領収証

石口 智志 様

¥ 6,000

但し ワークショップ参加費として

上記まさに領収いたしました

JKYB ライフスキル教育研究会代表 川畑徹朗

FFR 持参より -1000円

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-7
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	67,570 円	
支出年月日	令和 4年 8月 5日	
支出内容	から7月25日 令和4年7月24日 東京都豊島区 地方議会セミナーへの出張旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="radio"/> 無 領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年7月24日

(代表者) 大田 祐介様

¥67,570

但、7月24日～25日  
地方議会セミナー（東京都豊島  
区）への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました



	金 額	摘 要
交 通 費	48,120円	東京
日 当	4,650円	1.5日
宿 泊 料	14,800円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 木村 素子



研究研修・調査報告書

会 派 名	水曜会	報 告 日	令和4年 8月 5日
代 表 者	大田 祐介 	報 告 者	木村 素子 
参 加 者	木村 素子		
実 施 日	令和4年 7月 25日 ~ 令和4年 7月 25日		
研究研修・調査等の場所	東京都豊島区 アットビジネスセンター池袋駅前別館 子どもの居場所づくりと地域支援の実践手法		
目 的	現在の子どもたちを取り巻く状況、子どもの貧困問題について、その支援策としての子ども食堂のあり方と、地域福祉コーディネーターの役割について学ぶ		
<p>研修内容</p> <p>○10時～12時 講師：松見幸太郎（認定NPO法人キッズドア基金代表）</p> <p>このセッションでは、経済的に困難な状況にある子どもたちの現状について理解をし、その支援のあり方の一つである学習支援について考えていった。</p> <p>将来日本を支えるであろう現在の子どもたちに学力支援をし、高校・大学へ進学することを推進し、子どもたちが夢を持って社会で活躍できるようにすることは、日本社会を維持するための未来への投資につながる。また、お茶の水女子大の耳塚寛明教授の調査において、学力支援は学力を身に着けさせることを目的としているが、これは経済的資本（学習支援や生活支援）に加えて、文化的資本（モノ、価値、行動様式の確立）、そして社会関係資本（人とのつながり）が重要であることが言われているが、キッズドアの活動においてそれが証明されているとのことだった。ひとり親家庭、困窮家庭、外国にルーツを持つ家庭など、家庭の形も多岐にわたる中で、上記3つの資本を充足できる居場所を保証する必要性を述べたうえで、文京区の取り組みを紹介した。この取り組みはコレクティブインパクトの手法を使って行われているもので、子どもの支援という枠の中で、キッズドアをはじめ、運送業者（食料運搬）や、一般商社などがチームを組み、それぞれの専門性を持ち出して総合的な子ども支援の取り組みをしているという。</p>			

○13時～15時 講師：米田佐知子（子どもの未来サポートオフィス）

このセッションでは、子ども食堂の社会的な意義と必要性について講義を受けた。全セッションで挙げられた子どもの貧困に加え、近年ではコロナ禍の影響による、中程度以上のうつ状態になっている子どもたちが増えてきているという。国立成育医療研究センターの行った子どもを対象としたアンケートによると、「友達と話す時間がとても減った・少し減った」と感じていると回答した子どもが46%、また、先生や大人家の話しかけやすさ・相談しやすさを尋ねる質問には「減った」と回答した子どもは51%という結果になった。子どもが育つには多様な関わりが必要である中で、それが満たされない状況であることがうかがえる。「こども食堂」はこどもが一人でも来られる場所で、地域の人が無料・定額で食事を提供しており、かつては貧困家庭の子どもたちを対象としている印象が強いが、昨今では、食を通じたつながりによる地域との関係づくりや経験などが得られる居場所として、すべての子どもたちにとっても大いに役割を果たすものであることが実践で感じられているところである。顔見知りを増やし、子どもを気に掛ける大人のつながりづくりが子ども食堂というツールを使って可能になる。

○15時～17時 講師：文京区社会福祉協議会 浦田愛

このセッションでは、地域の居場所づくりと地域福祉コーディネーターの役割について講義を受けた。

文京区社会福祉協議会（略称：文社協）は「誰もが安心して住み続けられるまちづくり」をミッションとして行政の補助金や寄付などを財源として多岐にわたる業務を行っている。地域福祉コーディネーターを10名配置し、「フミコム」という事業において、住民等からの相談を受け、地域の中へ入り、地域の人々や関係機関と協力して課題を明らかにし、解決の方向に向けた支援をしている。また、居場所支援として、居場所の拠点となる場所の家賃補助などを行い、活動する地域住民の下支えをしている。文社協としては、社会的孤立や家族機能の低下が起こってしまう前の予防のため、家族や子どもが孤立しない居場所づくりをおこなっており、起きてしまっていることを支援することに強みを持つ行政・専門職に対し、こうした未然に防ぐための動きを社協や住民がするべきところと考えている。「我が事・丸ごと」の地域づくりを推進するための事業イメージとして、住民に身近な地域でのつながりと文京区全域での他機関の協働による包括的支援体制の二段階の間に地域福祉コーディネーターが位置し、懸け橋の役割をしている。

【総評】

子どもを取り巻く状況や、民間の支援体制は3人の講師が述べられたものと変わりは無いが、その支援体制として本市でも取り組むべき姿勢と仕組みのヒントをいただいた。

- ・コレクティブインパクトの手法により、NPOが主導となって先行事例を作り、これを政策として昇華させる。
- ・コレクティブインパクトでの行政の役割としては、対象となる子供たちの状況把握などの情報提供、仕組みづくりや実活動への費用補助などがある。
- ・福祉的取り組みと街づくりの取り組みのためのコーディネーターの養成と配置。
- ・課題に取り組むコーディネーターは相互コミュニケーションを密にし、柔軟な発想をもって対応する。

現在、市内には約17か所の子ども食堂があるが、そのほとんどが民間の自主的な動きであり、それぞれが独自で行っている状況である。こうした活動を把握するだけ

でなく、各々が抱えている課題などにかかわり、協働して解決していく仕組みが行政には必要と感じた。



支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-8
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	25,000 円	
支出年月日	令和 4年 8月 5日	
支出内容	令和4年7月25日 東京都豊島区 地方議会セミナーの受講料	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="radio"/> 無 領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No.

2-8

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領収書

2022年7月25日

水曜会 木村素子 様

金額

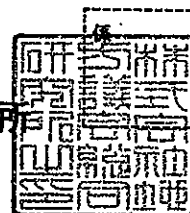
¥25,000

但7月25日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011  
東京都文京区千石 2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-9
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 (2) 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	16,500 円	
支出年月日	令和 4 年 9 月 5 日	
支出内容	議員 インターネット (ポトシエイター) 会費	
支 出 先	別紙のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No.

2-9

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 証

水曜会 様

NO. 49160

¥ 33,000 -

但し 議員会費 として  
令和4年8月26日 上記の金額正に領収いたしました

内消費税 ¥3,000 -

現金

小切手

特定非営利活動法人ドットジェーピー

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-10-2 プレミアムオクトー



支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-10
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	16,500 円	
支出年月日	令和 4 年 9 月 5 日	
支出内容	ドットジェイピー 議員イターニツァ会費として (半額請求)	
支 出 先	別紙のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="radio"/> 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No. 2-10

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領収証

大田 祐介 様

NO. 49159

¥ 33,000-

但し 議員会費として

令和4年8月15日 上記の金額正に領収いたしました

内消費税 ¥3,000-

現金

小切手

特定非営利活動法人ドットジ

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-10-2 プレミアムオ



支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-11
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	16,500 円	
支出年月日	令和 4 年 10 月 3 日	
支出内容	議員インターンシップ(ドットジェイピー) 会員費 (半額請求)	
支 出 先	別紙のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="radio"/> 無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No. 2-11

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領収証

木村 素子 様

NO. 49161

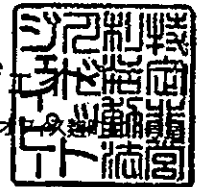
¥ 33,000 -

但し 議員会費として  
令和4年9月5日 上記の金額正に領収いたしました

内消費税 3,000 -  
現金  
小切手

特定非営利活動法人ドットジ

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-10-2 プレミアム



$$33000 \times 0.5 = 16500$$



支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-12
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	1 1 9 , 8 8 0 円	
支出年月日	令和 4年 11月 4日	
支出内容	令和4年10月27日 愛知県豊田市 中核市サミット2022 in 豊田出張旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年10月24日

(代表者) 大田 祐介様

¥39,960

但、10月27日

中核都市サミット2022in豊田へ  
の出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	36,860円	豊田市
日 当	3,100円	1日
宿 泊 料	円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会(名 前) 大田 祐介

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年10月24日

(代表者) 大田 祐介様

¥39,960

但、10月27日

中核都市サミット2022in豊田へ  
の出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	36,860円	豊田市
日 当	3,100円	1日
宿 泊 料	円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 木村 素子



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年10月24日

(代表者) 大田 祐介様

¥39,960

但、10月27日

中核都市サミット2022in豊田へ  
の出張旅費



[内 訳]

上記正に領収いたしました。

	金 額	摘 要
交 通 費	36,860円	豊田市
日 当	3,100円	1日
宿 泊 料	円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会(名 前) 羽田 俊介

### 研究研修・調査報告書

会 派 名	水曜会	報 告 日	令和4年 10月 27日
代 表 者	大田 祐介 	報 告 者	羽田 俊介 
参 加 者	大田祐介    木村素子    羽田俊介		
実 施 日	令和4年    10月    27日		
研究研修・調査等の場所	愛知県豊田市 名鉄トヨタホテル		
目 的	中核市サミット2022 in 豊田 講演「未来の未来を探る」～AI・組織・コミュニケーションの視点から パネルディスカッション 「多様なつながりと描く地域共生社会のミライ」		

## 研修内容

○基調講演 13時35分～14時35分

講師：大澤正彦（日本大学文理学部情報科学科助教・次世代社会研究センター センター長）

未来の正確な予測は困難であることを踏まえ、目標となる未来を設定したら、次の一手で起こる変化も予測し、それらを積み重ねた、現在から掴み取りたい未来までを繋ぐロードマップを作成することでより現実的になる。わかりやすく「ドラえもんをつくる」という未来を例に説明があり、戦略的には、結束、組織、教育、共生社会といった環境構築を主としてコミュニティベースで未来をマネジメントすることが効果的であるといった内容であった。

○パネルディスカッション 14時50分～16時10分

コーディネーター：永田 祐（同志大学社会学部教授） コメンテーター：大澤正彦（日本大学文理学部情報科学科助教・次世代社会研究センター センター長） パネリスト：豊田市長、岐阜市長、吹田市長

豊田市では、幸福寿命を全うできるまちを目指し、困りごとを抱えたすべての地域住民の相談を受け止め、支援につなげる体制やサポートが必要な状態であっても自分らしく暮らすために必要な権利擁護支援の体制など、誰ひとり取り残さない包括的な支援体制の構築を進めている。また健康寿命を延伸する取組として、官民連携による社会参加、介護予防プログラムの提供や、快適時間を充実する取組として、地域リハノベーションセンター、地域医療人材育成センターの設置を行っている。

岐阜市では、誰もが幸せを実感できるまちを目指し、より多様な働き方の選択肢を増やす「超短時間雇用創出事業」。テレワークにより場所や時間に縛られない雇用スキームを構築して育児や介護と仕事を両立できるよう取組む「テレワークを活用したショートタイムワーク事業」。働きづらさを抱えている方の就労と自立を支援する「WORK! DIVERSITY 実証化モデル事業」といった3つの事業を進めている。

吹田市では、地理的につながる西宮市、尼崎市、豊中市、吹田市の4市が県境も越境してフレキシブルに繋がりをつくっている。競争ではなく柔軟に連携できる繋がりが重要であり、あらたな圏域デザインの考え方は柔軟な発想と様々な社会課題解消の促進剤になっている。

3市の報告と議論を経て、デジタルの活用による選択肢の拡張も視野に入れ、これまでの既成概念に捉われることなく、様々な分野の団体や人を繋げていくことが、地域共生社会のミライを描く際に重要なキーワードになると感じた。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-13
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	4, 2 6 2 円	
支出年月日	令和 4年 12月 2日	
支出内容	令和4年12月25日 ライフスキル教育セミナー（兵庫県伊丹市）への参加費 及び振込手数料	
支 出 先	別添，領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="radio"/> 無 領収書を添付することができないため，上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No.

2-13

(領収書添付欄)

領収証

石口 智志 様

2022 (令和4) 年 12 月 25 日

¥ 4,000

但し セミナー参加費として

上記まさに領収いたしました

JKYB ライフスキル教育研究会代表 川畑徹朗

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
04-10-0351068		A93130003
取扱店	ソニー	
払込口座	[REDACTED]	
払込金額	*4,000	料金 *262
振替受付票		払込みの証拠となるものですから大切に保存して下さい。 料金には、消費税等が含まれています。 (ゆうちょ銀行)
[REDACTED]		
入金額	*4,512	
おつり	*250	
とっても便利!安心!オトク! ゆうちょデビット サービス開始!		

印紙税申告納付につき趣町税務署承認済



支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-14
科 目 (該当○印)	1 調査研究費    ② 研 修 費    3 資料作成費 4 資料購入費    5 広 報 費    6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費    8 会 議 費    9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	26,840 円	
支出年月日	令和 4年 12月 2 日	
支出内容	令和4年12月25日 ライフスキル教育セミナー（兵庫県伊丹市）への出張旅費	
支 出 先	別添，領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)  <input type="checkbox"/> 無    領収書を添付することができないため，上記の内容の支出をしたことを証明する。 <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <span>会派の代表者名</span> <span>印</span> </div>
-----------------	---

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2022年12月1日

(代表者) 大田 祐介 様

¥26,840

但、12月25日

ライフスキル教育セミナー(兵庫県伊丹市)への出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました



	金 額	摘 要
交 通 費	23,740円	伊丹
日 当	3,100円	1日
宿 泊 料		
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 石 口 智 志



研究研修・調査報告書

会 派 名	水 曜 会	報 告 日	令 和 4 年 12 月 26 日
代 表 者	大 田 祐 介 	報 告 者	石 口 智 志 
参 加 者	石 口 智 志		
実 施 日	令 和 4 年 12 月 25 日 ~ 令 和 4 年 12 月 25 日		
研究研修・調査等の場所	兵庫県伊丹市 伊丹市立文化会館「いたみホール」 ライフスキル教育セミナー		
目 的	「ストレスを力に変える」ことができる子どもたちを育てるために、学校におけるメンタルヘルスプロモーションの内容と方法について学ぶ		
<p>研修内容</p> <p>○ 12月25日 10時15分～12時50分          青少年の自殺予防教育におけるライフスキル教育の役割          我が国の青少年の自殺は漸増傾向にあり、同年代の死亡原因の一位となっている。高橋聡美著「教師にできる自殺予防」のなかで一次予防（事前予防）としてSOSの出し方教育や自殺予防教育、子どもが相談しやすい環境づくりなどをあげており、自殺予防教育として、自らのレジリエンスを知り高めていく必要性に触れている。</p> <p>○ 12月25日 13時～14時30分          ストレスに効果的に対処する          ストレスによって不快な情動を変えることを目的とした「情動焦点型」の対処方法は、メンタルヘルスの問題や行動上の問題を起こしやすくとされ、「問題焦点型」の対処スキルの獲得を促す必要がある。そのため、ストレッサー（ストレス源）を確認するとともに、自らがとりうる有効な対処行動について考える。（様々な対処法をあげ、グループで意見交換しながら方法を考える）</p>			

○ 12月25日 14時45分～16時

ストレスを力に変える

ストレスは害になるという考え方に基づいてストレスマネジメント教育を実施するのでなく、ストレスは役に立つという考え方に目を向けさせることによって、たとえ困難な状況にあっても、ストレスを力に変えて充実した人生を生きることの大切さを認識させる。逆境の中でも良い面を見つけることを教える。

いじめや自殺予防において、人間関係からくるストレスが大きな原因であり、ストレス対処や問題解決のための対人関係スキルやストレス対処スキルの育成は、本市においても重要な課題と認識しており、そうした取り組みの重要性について提言していきたい。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-15
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	3 4 1, 8 8 0 円	
支出年月日	令和 5年 1月 4 日	
支出内容	令和5年1月22日～1月24日, 地方議会総合研究所セミナー（東京都豊島区）への出張 旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="checkbox"/> 無 領収書を添付することができないため, 上記の 内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2023年1月4日

(代表者) 大田 祐介 様

¥85,470

但、1月22日～1月24日  
 地方議会総合研究所セミナー  
 (東京都豊島区) への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	48,120円	東京
日 当	7,750円	2.5日
宿 泊 料	29,600円	2泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 榊原 則男



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

# 領 収 書

(会派名) 水曜会

2023年1月4日

(代表者) 大田 祐介 様

**¥85,470**

但、1月22日～1月24日  
地方議会総合研究所セミナー  
(東京都豊島区)への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	48,120円	東京
日 当	7,750円	2.5日
宿 泊 料	29,600円	2泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 連石 武則



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2023年1月4日

(代表者) 大田 祐介 様

¥85,470

但、1月22日～1月24日  
 地方議会総合研究所セミナー  
 (東京都豊島区) への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました

	金 額	摘 要
交 通 費	48,120円	東京
日 当	7,750円	2.5日
宿 泊 料	29,600円	2泊
( )	円	

(会派名) 水曜会(名 前) 石口 智志



(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

# 領 収 書

(会派名) 水曜会

2023年1月4日

(代表者) 大田 祐介 様

**¥85,470**

但、1月22日～1月24日  
地方議会総合研究所セミナー  
(東京都豊島区)への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました



	金 額	摘 要
交 通 費	48,120円	東京
日 当	7,750円	2.5日
宿 泊 料	29,600円	2泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 羽田 俊介



研究研修・調査報告書

会 派 名	水 曜 会	報 告 日	令 和 5 年 1 月 31 日
代 表 者	大 田 祐 介 	報 告 者	石 口 智 志 
参 加 者	榑 原 則 男    連 石 武 則    石 口 智 志 羽 田 俊 介		
実 施 日	令 和 5 年 1 月 23 日 ~ 令 和 5 年 1 月 24 日		
研究研修・調査等の場所	地方議会総合研究所議員セミナー 東京都豊島区 アットビジネスセンター池袋駅前別館		
目 的	読まれる議会広報にするためのデザインやレイアウト、写真などの基本を学ぶとともに具体的な改善点について考える。 国と地方の財政関係から、地方財政予算のポイントと課題について学ぶ。		
研修内容 ○ 議会の広聴広報とデジタル化&デザインの考え方 1月23日(月)10時~13時 読まれない広報紙は税金の無駄、伝わらない情報は存在しないのと同じと考え、手に取ってもらうための方法を考える。そのためには、議会が伝えたいことではなく、相手が知りたい情報を分かりやすく要点をまとめることが大切で、主語を自分から「住民」に置き換えて考えることも必要である。人は0.3秒(9~13文字程度)で自分に関心があるかないかを判断することから、見出し等の工夫を必要である。デジタルの活用も考え、紙面は簡潔にして、細かい情報はWebに載せる方法や、記事によってターゲットを絞ることも効果がある。 SNSについては、なんとなく運用するのではなく、いいねやリツイートが少ない場合は原因を究明するなど改善を進めて質の高い運用を心掛ける。			
○ 議会だよりのクリニックとQ&A 1月23日(月)14時~17時			

研修の参加自治体の議会だよりについてよい点や悪い点（改善点）を伺った。福山市では、No.82「令和3年7月臨時会／9月定例会」について評価を受けた。1面（表紙）については特に指摘はなかったが、2面～3面については、市民を絡めた記事が必要、それぞれの記事を枠で囲ってあるが、線の統一が必要との指摘があった。4面の審議結果については、賛否が分かれた議案のみ掲載し、その他も情報をHPなどへQRコードで誘導するなどの方法もある。

5面からの一般質問については、線はいらないのではないか、特に縦線は文字との間隔がなく工夫すべき。欄外の用語解説など横書きはゴシックのほうが読みやすいとの指摘があった。

最終ページの意見書の記事は文章が長すぎ、中見出しが必要、編集後記について枠線と下色の両方はいらないなど改善点を示された。

#### ○ 地方財政予算のポイント

1月24日（火）10時～13時

国と地方の財政関係については、地方公共団体は法律的に国が設置したもので、本来は国がすべての法的な権限を有しているものの一部を地方公共団体に任せ、そのための財源を保障している。

地方財政制度の中心は、地方税とそれだけでは財政力格差が大きいため地方交付税で財政調整と財源保障を行っている。

地方交付税の総額（マクロ）は地方財政計画により予算確保がなされ、個々の自治体への配分（ミクロ）については基準財政需要額や基準財政収入額などの合理的な積み上げをされているが、マクロ＝ミクロの総額とはなっていない。

令和5年度地方交付税については、一般会計16.2兆円＋交付税特別会計2.2兆円＝18.4兆円が見込まれ、令和4年度比で+0.3兆円の見込みとなっている。

自治体においては、こうした状況を基に予算編成がされていくこととなり、課題に対応した予算作成が求められる。

議会だよりについては、多額の予算や労力を費やしているものの、どの程度読まれているかという点では大変心もとない状況にある。内容を大きく変えることはすぐには無理としても市民目線から表現を考え、また目に留まりやすい記事や見出し、写真等についてはすぐにできることもあると考えさせられた。今後の紙面づくりに大きなヒントをいただいたものと受け止めている。

財政関係については、内容に深まりがなく研修としてはもう一つの感があるが、3月は当初予算の審議が控えており、歳入部分についてもしっかりと議論することが重要であると考えさせられた。

本研修で学んだことについては、議会活動を通して市政の活性化に役立てていきたい。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-16
科 目 (該当○印)	1 調査研究費    ② 研 修 費    3 資料作成費 4 資料購入費    5 広 報 費    6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費    8 会 議 費    9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	1 6 0 , 5 5 0 円	
支出年月日	令和 5年 1月 4日	
支出内容	令和5年1月23日～24日 東京都豊島区 地方議会総合研究所セミナーの受講料及び振込手数料	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="checkbox"/> 無    領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。



ひろぎんキャッシュサービス  
ご利用明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。

お取引区分	お取扱日	時間	取扱店番	振替番
振入	05-01-04	1327	10595	
銀行番号	お取引店番	口座番号		
0169	1161-*****	00		
お取引金額				
¥160,000				
お取引	万円	五千円	二千円	千円
現金内訳	*	*	*	*
残高				
*****				
お取扱番号	コード	手数料	おつり	備考
0122		¥550		

(お振込明細・ご案内)

(お受取人)  
みずほ銀行  
麹町支店  
普通  
カチホウキ カイツウコ ウケンキユウシヨ様

(ご依頼人)  
フクヤマツキ カイスイヨウカイ様

電話番号\*\*\*\*\*

為替通番1002

- お取引金額をご確認ください。
- 裏面に、御注意がありますのでご覧ください。

支出書整理No. 2-16

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

### 領収書

2022年1月23日

福山市議会  
榊原則男 様

金額

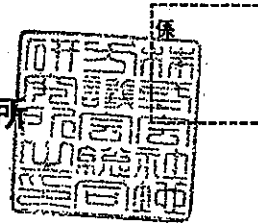
¥25,000

但1月23日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011  
東京都文京区千石 2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



### 領収書

2022年1月23日

福山市議会  
連石武則 様

金額

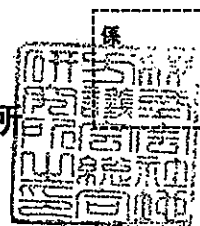
¥25,000

但1月23日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011  
東京都文京区千石 2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



支出書整理No. 2-16

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

### 領収書

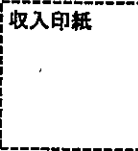
2022年1月23日

福山市議会  
石口智志 様

金額

¥25,000

但1月23日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました



〒112-0011  
東京都文京区千石 2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



### 領収書

2022年1月23日

福山市議会  
羽田俊介 様

金額

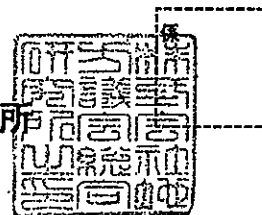
¥25,000

但1月23日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました



〒112-0011  
東京都文京区千石 2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



領収書添付用紙

支出書整理No. 2-16

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領収書

2022年1月24日

福山市議会  
榊原則男 様

金額

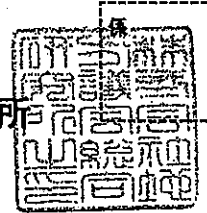
¥15,000

但1月24日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011  
東京都文京区千石 2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



領収書

2022年1月24日

福山市議会  
連石武則 様

金額

¥15,000

但1月24日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011  
東京都文京区千石 2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所





支出書整理No. 2-16

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

### 領収書

2022年1月24日

福山市議会  
石口智志 様

金額

¥15,000

但1月24日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011  
東京都文京区千石 2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



### 領収書

2022年1月24日

福山市議会  
羽田俊介 様

金額

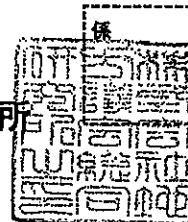
¥15,000

但1月24日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011  
東京都文京区千石 2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-17
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	28,600 円	
支出年月日	令和 5年 1 月 4 日	
支出内容	令和5年1月19日 京都府京都市 地方議会総合研究所セミナー参加の旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)  <input type="radio"/> 無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <span>会派の代表者名</span> <span>印</span> </div>
-----------------	--

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2023年1月19日

(代表者) 大田 祐介様

¥28,600

但, 1月19日

地方議会セミナー(京都市)へ  
の出張旅費

[内 訳]

上記正に領収いたしました



	金 額	摘 要
交 通 費	25,500円	京都
日 当	3,100円	1日
宿 泊 料		0泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 木村 素子



研究研修・調査報告書

会 派 名	水曜会	報 告 日	令和4年8月5日
代 表 者	大田 祐介 	報 告 者	木村 素子 
参 加 者	木村 素子		
実 施 日	令和5年 1月 19日 ~ 令和5年 1月 19日		
研究研修・調査等の場所	京都府京都市		
目 的	(株) 地方議会総合研究所主催セミナー 「中心市街地再生のための処方箋」受講		

○中心市街地の再生～タウンマネジメントからエリアマネジメントへ～  
 時間：10時～13時  
 講師：長坂泰之氏  
 初めに、受講者の地域の中心市街地の状況を発表し共有したのち、中心市街地活性化策の歴史を確認した。かつては商業者主体であった活性化は官主導から官民連携・公民連携が主流となってきていることを確認。いかに公民連携をしていくかがカギとなる。そこで重要となる概念がエリアマネジメントである。商店街の組合員のための事業が中心で組合員の会社の利益の追求につながることに重点を置いたタウンマネジメントとは違い、エリアマネジメントは住民・事業主・地権者等による主体的な取り組みを支援するところに特徴がある。こうした考えのもと推進される活動としては、①まちの賑わいづくり②防災・防犯・環境維持③地域ルール作り・コミュニティづくり④民間施設の公的利活用などが挙げられる。  
 以上のことを踏まえたうえで、大船渡市、陸前高田市の事例をみた。これら地域は東北の震災を受けて街づくりをゼロから始めなければならない地域であったので、ある意味計画を建てるのが既存のものについて考える必要がない点で容易な部分があったことは否めない。商業再生(民)に街づくり(官)を絡ませ、エリアの活用についてはまちづくり会社がマネジメントすることで、活用の広がりを見せている。一方、既存の土地建物(空き店舗・空き家)がある地域での活動について、北九州市小倉地区が挙げられた。ここでは「現代版家守」の取り組みについて学んだ。これは福山市の駅周辺再生にも参加されている清水義次氏の街再生構想で、本市で

もこの手法を活用されている（伏見町リノベーション、iti setouchiなどもそのひとつ）。また、「まちゼミ」の取り組みについても紹介があった。商品を売るという発想から、取扱商品の良さや活用法などを伝えることで街の魅力を知ってもらうことが目的。こちらについてもすでに本市では福山市商工会議所主催で実施中である。

#### ○地方都市の中心市街地再生に向けた地方自治体の貢献可能性

時間：14時～17時

講師：佐藤正志

まず、これまでの中心市街地再生に対する地方自治体の評価がどのようなであったかを見てみた。街づくりにおいて行政の関与の仕方は、①直接的な事業実施②事業にかかわる権利（利害）調整③事業手法の推奨と事業資金の調達があり、これらに対しては短期的起爆剤的効果はあるものの、実際には現状維持や延命政策ではないかとの批判的な指摘もされてきた。現に、中心市街地活性化基本計画に対する関係者（自治体・中心市街地活性化協議会・市民）の認識はいずれも「若干の活性化が図られた」という認識であり、費用対効果で見ると残念な結果であることは否めない。こうしたことは、立地誘導や利害関係の調整（地域間、分野間など）の困難さや、空き店舗対策などの重点化、財政投資の少なさ、立地適正化計画にみられる補助金獲得を前提とした事業の推進の行き詰まりを示していると思われる。

事例として苫小牧市中心部を見ると、大型店の撤退により、商業地が衰退。駐車場や空き地としての転用を図るが、その後利用が進まない状況となっている。中心部での市営住宅建築や、駅前の集客施設の整備など、国庫補助金や地方債などの導入でまちなか再生総合プロジェクトを展開したが、状況が好転することはなかった。苫小牧市の抱える困難さとして挙げられたのが①土地権利関係の複雑さ②寒冷地の土地柄による建物更新の難しさである。

苫小牧市の苦しい状況の半面、公民連携による施設整備を通じた中心市街地再生に取り組んでいるのが次の事例として挙げられた藤枝市である。藤枝市はPREを採用し、図書館整備をしたり、周辺地区における中心性を確保できる都市機能整備を行い、市の財政負担を最小限にした整備を試みたのである。また、多様な方式を検討し採用することや利用できる支援措置の確保をするなど市の財政負担や整備する企業の事業経費を最小にしつつ整備することで、持続可能な自治体の関与を実現している。

以上2市の事例から中心市街地再生に向けた地方自治体の役割の展望として、以下のようにまとめられた。

#### ①中心市街地再生に向けた目的の明確化

苫小牧市「中心市街地での賑わい創出・居住者増」

藤枝市「志田榛原地域の中心となる都市機能整備」

#### ②中心市街地再生の目的を達成するための政策手法の立案

自治体は計画・財政的支援に注力、直接的な整備からの脱却。国の補助金メニューの利用、多様な手法の学習や立案

一方で課題として残るのが、治験関係を取り扱える範囲の限界であるとした。

全体として本市における駅周辺再生の手法がいわゆる漸進的である気がしたが、空き店舗対策についてはまだまだ改善の余地があると思われる。講師の示した事例も検討に入れ、さらなる政策立案に努めたい。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-18
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	25,220 円	
支出年月日	令和 5年 1 月 4 日	
支出内容	令和5年1月19日 京都府京都市 地方議会セミナーの受講料25,000円+振込手数料220円	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	② (別紙の領収書添付用紙へ添付)  無 領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印
-----------------	--

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

**MIZUHO** みずほATMコーナー | ご利用明細票

ご利用ありがとうございます。  
内容をご確認のうえ、必ずお持ち帰りください。

みずほ銀行

お取引日	振込：振替先の口座番号	普通
2022-12-19	[REDACTED]	
口座番号	お取引口座番号	
0001-0525	199****	
振込手数料	お取引金額	
**220****	*****25,000	
お取引内容	お取引後残高	
電信振込	*****	
時刻	利用手数料	お取引店番号
1451	***0-052500-10319261	
福山		
現金感覚で使えるみずほJCB 72401と取扱店舗がわかる窓口まで		
みずほ銀行		
麹町支店		
カチウキ・ガインゴ・ウケンキョウ		
ヨク		
キムラ、モトヨ 様		
発信番号81019052500001-T		
2253		0008978926

裏面に「みずほ」からのお知らせがあります。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-19
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	4, 2 6 2 円	
支出年月日	令和 5年 3 月 / 日	
支出内容	令和5年3月3日～3月4日 ライフスキル教育セミナー（東京都北区）への参加費及び振込手数料	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	無 領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>



別紙

領収書添付用紙

支出書整理No.

2-19

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領収証

石口 智志 様

2023 (令和5) 年 3 月 4 日

¥ 4,000

但し セミナー参加費として

上記まさに領収いたしました

JKYB ライフスキル教育研究会代表 川畑徹朗



支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-20
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 ② 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	67,570 円	
支出年月日	令和 5年 3 月 1 日	
支出内容	令和5年3月3日～3月4日, JKYB ライフスキル教育セミナー（東京都北区）への出張旅費	
支 出 先	別添, 領収書のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="radio"/> 無 領収書を添付することができないため, 上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

## 領 収 書

(会派名) 水曜会

2023年3月1日

(代表者) 大田 祐介 様

¥67,570

但、3月3日～3月4日  
 ライフスキル教育セミナー（東  
 京都北区）への出張旅費

[内 訳] 上記正に領収いたしました



	金 額	摘 要
交 通 費	48,120円	東京
日 当	4,650円	1.5日
宿 泊 料	14,800円	1泊
( )	円	

(会派名) 水曜会

(名 前) 石 口 智 志



研究研修・調査報告書

会 派 名	水曜会	報 告 日	令和 5 年 3 月 6 日
代 表 者	大田 祐介 	報 告 者	石口 智志 
参 加 者	石口 智志		
実 施 日	令和 5 年 3 月 3 日 ~ 令和 5 年 3 月 4 日		
研究研修・調査等の場所	東京都北区 北とぴあ ライフスキル教育セミナー		
目 的	いじめ予防を念頭に「人生上の変化や課題に適応し、困難な時に回復する能力や特性」であるレジリエンシーを育て、「いじめを受けない、いじめをしない、いじめを見たときに被害者を助ける」児童生徒を育成することをめざすプログラムについて体験する。		
<p>研修内容</p> <p>○ 3 月 4 日 9 時 45 分～11 時 30 分 いじめの影響と一次予防の重要性</p> <p>いじめの早期発見・早期対応から一次予防（未然防止）に軸足を移し、いじめの起こりにくい環境づくりといじめをしない、受けない、見逃さないための「個人的能力の形成」にむけ、「秘密の友達」により友達の良いところを見つけるなど人間関係の改善や、ブレインストーミングでいじめ被害について考えさせる手法を学んだ。</p> <p>○ 3 月 4 日 11 時 45 分～12 時 30 分 レジリエンシー形成を基礎とするいじめ防止「ユニット 1」の理論と実際</p> <p>ユニット 1 では、いじめに特化せず良い人間関係を築いたり、トラブルが生じた際の対応やストレスによる悪影響を軽減したりする能力（セルフエスティーム、対人関係スキル、ソーシャルサポート感）の育成について体験した。</p> <p>○ 3 月 4 日 13 時 30 分～14 時 45 分</p>			

目撃者の行動変容に焦点を当てたいじめ防止「ユニット2」の理論と実際  
森田洋司「いじめ集団の4層構造モデル」から、いじめ被害の多さは加害者や被害者だけではなく、「傍観者」の人数と最も高い相関を示していることに着目し、目撃者が被害者を助ける行動を起こすことに焦点をあてた学習活動について学んだ。

具体的には、いじめ被害についてブレインストーミングで出し合う、意思決定の基本ステップを使ってメリットデメリットを考慮しながら最良の方法について学ぶ、など具体的な行動を考えられる児童生徒の育成をめざす。

○ 3月4日 15時～16時

メディアリテラシーを育てる

インターネットの仕組みやニュースの裏側（どういう風に伝えたいかでニュースは変わる）を知り、情報リテラシーを含むデジタルリテラシー育成の必要性について学ぶ。チャットGPTなどAIを活用したアプリの深化は想像を超えており、デメリットを学ぶだけでなく使いこなす能力が求められている。

いじめに関し、ヨーロッパなど世界の潮流は「いじめ予防」に向いているが、国内においてはまだまだいじめ防止（早期発見・早期対応）から抜け出していない。非認知的能力の育成が急務であり、教育委員会はそのための具体的な方法を学校に示すべきではないかと感じさせられる研修であり、具体的な取り組みを行っている緑丘小学校や幸千中学校の事例とともに、教育委員会に提言していきたい。

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-21
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 (2) 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	16,500 円	
支出年月日	令和 5 年 3 月 1 日	
支出内容	NPO 法人 ドット シェア 役員会費として (1/2 請求)	
支 出 先	別紙のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)  <input type="radio"/> 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>
-----------------	---

領収書添付用紙

支出書整理No.

2-21

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 証

大田 祐介 様

NO. 50080

¥ 33,000 -

但し 議員会費として  
令和5年2月16日 上記の金額正に領収いたしました

内消費税 3,000-

現金

小切手

特定非営利活動法人ドットジェーピー

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-10-2 プレミアムオクトーバービル



$$33,000 \div 2 = 16,500$$



支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-22
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 2 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	16,500 円	
支出年月日	令和 5 年 4 月 7 日	
支出内容	ドットポイント 議員会費	
支 出 先	別紙のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="checkbox"/> 無 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 印

別紙

領収書添付用紙

支出書整理No. 2-22

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

領 収 証

水曜会 様

NO. 50081

¥ 33,000 -

但し 議員会費として  
令和5年2月16日 上記の金額正に領収いたしました

内消費税	¥ 3,000 -
現金	
小切手	✓

特定非営利活動法人ドットジエ

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-10-2 プレミアムオクトー



$$33,000 \times 50\% = 16,500$$

支 出 書

会 派 名	水 曜 会	整理No. 2-23
科 目 (該当○印)	1 調査研究費 (2) 研 修 費 3 資料作成費 4 資料購入費 5 広 報 費 6 広 聴 費 7 要請・陳情活動費 8 会 議 費 9 人 件 費 10 事 務 所 費	
金 額	16,500 円	
支出年月日	令和 5 年 4 月 7 日	
支出内容	ドットシユイパー 議員インターン (1/2負担)	
支 出 先	別紙のとおり	

領 収 書 (該当○印)	<input checked="" type="radio"/> (別紙の領収書添付用紙へ添付)
	<input type="radio"/> 領収書を添付することができないため、上記の内容の支出をしたことを証明する。 会派の代表者名 <span style="float: right;">印</span>

領収書添付用紙

支出書整理No. 2-23

(領収書添付欄)

※領収書が重ならないよう1枚ずつ添付してください。

木村素子様

領収証

NO. 50082

¥ 33,000-

但し 議 員 会 費 ヲ 12  
令和5年3月19日 上記の金額正に領収いたしました

内消費税 ¥3,000-

現金

小切手

✓

特定非営利活動法人ドットコム

〒102-0083 東京都千代田区麹町2-10-2 プレミアム

